

NPO 法人ブレイブサークル運営委員会 活動報告（平成 28 年度第 3 四半期）

当法人の平成 28 年度第 3 四半期活動内容について、下記の通りご報告致します。

CANCER AWARENESS

平成 28 年度「大腸がんクイズラリー」運営資材提供

全国の都道府県・市区町村等の大腸がん検診啓発活動を支援するため、平成 28 年度「大腸がんクイズラリー」運営資材の提供を行っています。10～12 月末までの 3 ヶ月で 40 の都道府県・市区町村、その他の団体からお申し込みをいただきました。またこの時期に実施報告をいただいた中からクイズラリーの様子を写真でご紹介します。

北海道・東北エリア

青森県 [大鰐町、鶴田町] 福島県 [泉崎村]

関東・甲信越エリア

茨城県 [坂東市] 栃木県 [栃木市、上三川町] 群馬県 [玉村町] 埼玉県 [川越市] 東京都 [豊島区、東村山市] 神奈川県 [川崎市高津区、座間市]



泉崎村（福島県）



栃木市（栃木県）



加賀市（石川県）

中部・北陸エリア

石川県 [加賀市、穴水町] 福井県 [あわら市] 長野県 [飯田市] 愛知県 [西尾市、弥富市、幸田町] 三重県 [亀山市]

近畿・中国エリア

滋賀県 [東近江市] 大阪府 [泉大津市、富田林市] 兵庫県 [加西市] 和歌山県 [紀美野町、湯浅町] 鳥取県 [鳥取市] 岡山県 [美咲町] 広島県 [呉市、廿日市市]



湯浅町（和歌山県）

四国・九州・沖縄エリア

徳島県 [石井町] 香川県 [宇多津町] 愛媛県 [西予市] 宮崎県 [小林市、えびの市] 沖縄県 [沖縄県]



西予市（愛媛県）



島原市（長崎県）

その他の団体

一般財団法人広島県環境保健協会、公益財団法人長崎県健康事業団、NPO 法人キャンサーネットジャパン、会津オリンパス株式会社

大腸がん検診啓発の取り組み紹介

当法人の資材の活用をご検討いただく中で、運営時の人員不足から大腸がんクイズラリーの実施を見送らざるを得ないといったお悩みを多くお寄せいただきます。そんな中で運営体制を工夫された妙高市の事例と、新たな啓発に取り組む横浜市磯子区の事例について、自治体の担当者様から寄稿いただきましたのでご紹介します。

◎食生活改善推進委員と連携、クイズラリー開催 42 回 ＜新潟県妙高市＞

当市は大腸がんの標準化死亡比（SMR）が新潟県内女性ワースト 1 位、男性ワースト 4 位と、大腸がんで命を落とす市民が多いため、平成 28 年度より、市で独自に大腸がん無料クーポン券を配布し、大腸がん検診の受診率向上と、喫煙や飲酒、食事などの生活習慣を見直し、がんを予防することを目的に「大腸がん撲滅キャンペーン」に取り組んでいます。

このキャンペーンでは、より多くの市民に大腸がん予防の意識を高めてもらうために、「大腸がんクイズラリー」を取り入れました。食生活改善推進委員とも連携して 35 地域で約 650 人に参加していただき、市の健康イベントなどと合わせると、計 42 回の開催で約 900 人の方にクイズラリーへ参加していただきました。

参加された方の中には、「知らない事がたくさんあった」「検診は毎年受診しないといけないね」と話し、その場で検診を申し込む方もおり、その結果、大腸がん検診の受診者は前年度より約 100 人増（受診率 2.1% 増）となりました。

大腸がん死亡、県内ワースト 1 位から脱するため、今後も大腸がん撲滅キャンペーンの取り組みを進めていきます。

（妙高市 健康保険課 総合健康都市推進室 健康づくり係 和久井美幸）



新井南部地域 健康講習会



雪森地区 元気茶屋

◎トイレの個室で受診勧奨＜神奈川県横浜市磯子区＞

磯子区では、がん検診の受診率が横浜市の平均受診率に比べて低いことから、定例的に開催している「がん検診・特定健診パネル展」等に加え、平成 28 年度の新たな試みとして、10 月から約 1 ヶ月間、区役所内のすべてのトイレで「大腸がん撲滅トイレトーパー」を使用するとともに、トイレの個室内に「がん」や「がん検診」に関連した情報を掲示し、自覚症状がない方こそ「がん検診」を受ける必要がある旨を呼びかけました。

その結果、トイレを利用された方から「がん検診」に関する窓口問い合わせがある等、一定の効果が認められました。「大腸がん撲滅トイレトーパー」をきっかけに、区民の皆様が自分のからだや生活を見直す時間が持てたのであれば幸いです。

（磯子区 福祉保健課）



トイレトーパー設置の様子

平成 29 年度大腸がん受診勧奨用小冊子、ポスター提供

当法人は、市区町村や都道府県が実施する大腸がん検診・精密検査の受診勧奨を支援するため、大腸がん検診・精密検査の受診勧奨用小冊子や大腸がん検診普及啓発のポスターを無償で提供しております。平成 28 年度は約 1,030 の自治体で活用いただきました。平成 29 年度も小冊子やポスターをご希望の市区町村や都道府県へ無償で提供いたします。

< 資料の使用例 >

- ・ 大腸がん検診全般用小冊子



表紙 見開き

住民検診案内を配布する際に同封、手渡しなど

- ・ 便潜血検査用小冊子



表紙 見開き

住民検診案内や便潜血検査キットを配布する際に同封、手渡しなど


- ・ 大腸がん精密検査用小冊子



表紙 見開き

大腸がん便潜血検査結果送付の際に同封など

- ・ 大腸がん検診普及啓発ポスター (A2、A3 サイズ)



公共施設や街中の掲示板に貼り出すなど

< 申込みについて >

昨年 12 月に 47 都道府県のがん対策部門に協力いただき、全国の市区町村から平成 29 年度分の必要部数をお申込みいただきました。昨年同様たくさん市区町村からお申込みがあり、引き続き全国の大腸がん検診・精密検査の受診勧奨を支援してまいります。小冊子、ポスターともにまだ在庫はありますので、新規や追加での申込みを受け付けております。必要な場合はお気軽に当法人 Web サイトの「受診勧奨資料」よりお申込みください。

<http://www.bravecircle.net/>

* お申込み単位は小冊子 10 部、ポスター 1 枚より

Tokyo 健康ウォーク 2016 開催

11 月 23 日 (祝) に東京都と共催で「Tokyo 健康ウォーク 2016」を開催しました。8 回目を数える今年度は約 1,600 名の参加者が集まり、曇り空の肌寒い天候ではありましたが、玉川上水や井の頭恩賜公園、成蹊学園ケヤキ並木など、武蔵野市と三鷹市をまたがる水と緑の豊かなウォーキングコースを楽しみながら、大腸がんクイズラリーにチャレンジしました。ウォーキング終了後は、スタート・ゴール会場である武蔵野総合体育館でトークショーを行い、大腸がん検診についてさらに理解を深めました。当日はボランティアスタッフも参加し、スムーズな運営を行うことができました。また今回も 40 歳以上の参加者を対象とした無料大腸がん検診を実施し、800 名以上が便潜血検査を受診しました。



< プレイベント >

Tokyo 健康ウォークの本イベントに先立ち、当法人の受診勧奨資料を活用したプレイベントを開催しました。10 月 9 日 (日) には三鷹市総合保健センターで開催された 2016 みたかケンコウデスカ? デーの会場内にて、また 10 月 10 日 (祝) にはコピス吉祥寺のふれあいデッキこもれびで、大腸がんクイズラリーを実施しました。9 日には 361 名、10 日には 799 名の方がクイズラリーに参加しました。当日の運営はボランティアにも協力していただきました。



三鷹市総合保健センター



コピス吉祥寺

編集後記

平成 29 年度版の受診勧奨用小冊子 3 種と検診普及啓発ポスターの準備が整い、この 2 月より配布が始まります。既に数多くの自治体からお申し込みをいただいておりますが、引き続き大腸がん検診受診率向上のために、当法人の資料をご活用いただければと思います。また平成 29 年度からは第 3 期がん対策推進基本計画が施行され、様々な取り組みも始まることと思います。当法人も目標に向かって精力的に取り組んでいるところです。皆様のお役に立てれば幸いです。また来年度の正会員、賛助会員に多くのお申し込みをいただいております。ご希望がありましたら、ぜひご入会をお願いいたします。

NPO 法人プレイブサークル運営委員会
活動報告 (平成 28 年度第 3 四半期)
平成 29 年 (2017 年) 2 月 3 日発行



大腸がん撲滅

「大腸がん撲滅」のロゴマークは大腸がん検診・精密検査の普及啓発活動に用いています



NPO 法人プレイブサークル運営委員会
事務局

〒160-0023
東京都新宿区西新宿 7-22-37
ストーク西新宿福星 303
TEL : 03-6908-9160
FAX : 03-6908-9150
メール : info@bravecircle.net
Web : <http://www.bravecircle.net>